



宮島御砂焼きの絵付け体験をしたよ！！

1月17日（木）卒園製作

世界遺産『宮島』の近くに廿日市くじら保育園があります。園に通うお友だちには地元のすばらしい伝統文化に親しんでほしいという思いから初めての卒園製作は御砂焼を行うことにしました。



自分だけのとおきのお皿が完成！



今回は『山根対巖堂さん』で体験をさせていただきました。湯呑や丸皿などいろいろな物に絵付けができますが、今回は年長さん2人の希望で四角いお皿にしました。まず鉛筆で下描きをして、絵の具の筆でなぞっていきます。絵の具は青と紺があって、2人とも青を選んで描きました。

行き帰りはJRでの移動です。1年を通して何度も利用してきたのでマナーも身につきました。さすがもうすぐ小学生です！

＊御砂焼ってどんなもの??

厳島神社御本殿下のお砂を道中安全のお砂守りとして持ち歩いたのが転じて、祭器にお砂を混ぜて焼くようになり、現在の『御砂焼』につながったそうです。